

KANSAI Univ. News

2011年
4月15日
第397号

関西大学通信

The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.

■特集

在学生のみなさんに伝えたいこと ～社会安全学部からのメッセージ～

■「考動」するゼミ・サークル

- 文学部 門林 岳史 准教授ゼミ
- 英語研究部(E.S.S.)

■Kaisers 飛躍

- 春のリーグ戦を応援しよう!
春季リーグ戦予定表



THINK × ACT
KANSAI
UNIVERSITY

東日本大震災に関する緊急シンポジウムの様子
(関連記事2・5面参照)

災害には右の図で示すようにさまざまなものがあります。平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、地震・津波の自然災害に加えて、福島第1原子力発電所からの放射能漏れ等も重なった巨大複合災害となりました。地震・津波の巨大複合災害は西日本でも発生する可能性が懸念されています。この度の大震災をどう受け止め、どう関わっていくべきかを思案しているみなさんも多いのではないかと思います。今回、みなさんが直接的、間接的にどのように震災と関わっていけるのかを次のとおりまとめてみました。

東日本大震災の9つの特徴		
巨大自然災害	巨大難対応災害	巨大社会災害
1. スーパー広域災害	4. 大規模津波災害	7. 市町村再編災害
2. 複合災害	5. 社会脆弱災害	8. 専門家不在災害
3. 長期化災害	6. 対策不全災害	9. 物流災害

1. 被災地域の復興、被災者支援には多くの先輩も関わっています

被災者の支援には、自衛隊、消防、警察、自治体職員が関わっています。水道、電気、ガスなどのライフラインの復旧、鉄道や宅配便などの物流の復旧、地域のがれき撤去や道路整備、また被災者への融資や預金の引出しなど、社会のあらゆる分野・業界において総力が注がれています。本学出身の先輩方も直接的・間接的に復興や被災者支援に関わっています。



2. 災害ボランティアを志すみなさんへ

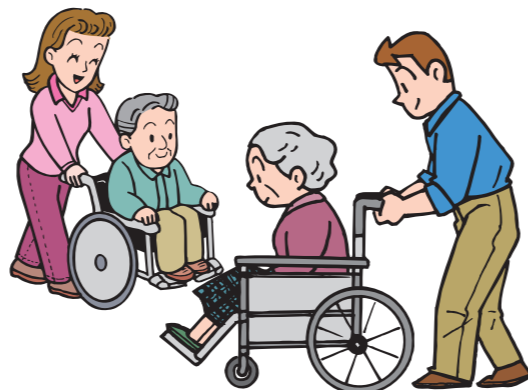
① 災害発生後どのように復旧・復興活動が行われるか 全体の流れを理解しましょう

災害発生後、必要な活動は短期間に変化します。災害後の活動は初動対応、緊急対応、応急対応、生活再建の対応の時期に分けられます。特に初動対応は、迅速性が求められます。そのため自衛隊、消防、DMAT（災害派遣医療チーム）や救急医療、警察は日頃から初動対応の訓練を行っています。災害発生後、数日経過すると多数の被災者が避難所で生活する時期になります。その後仮設住宅での生活者が増えていきます。被災者には乳幼児、妊産婦、高齢者、障がい者、病人、外国人などの社会的支援が必要な人びとがいます。これらの人びとの生活や保健医療福祉のニーズに対応していくことが求められます。自治体の支援だけでなく、多くのボランティアなどの支援が必要となります。



② 必要とされるボランティアはたくさんあります

災害発生からある程度時間が経過すると、被災者の避難所生活が始まります。避難所では炊き出しや救援物資の運搬、情報伝達、子どもやお年寄りのお世話など、生活をサポートするためのボランティアが必要となります。大切なことは被災者の気持ちやニーズを第一に考えて支援することです。被災者のニーズは短期間で変わっていきますので、自分の思い込みだけで勝手に活動を始めるのではなく、現状にあわせた活動もたくさんあります。



③ 現地へ行くときは注意しましょう

被災地の状況をニュースで見ると、すぐにでも現地でボランティアをしたいと思うものです。しかし、災害発生直後は、道路や鉄道、電気やガス、水道などのライフラインが寸断されているなど、被災地は大きく混乱しています。災害直後は現地でも十分な情報を得ることが難しい状況にあります。災害ボランティアに慣れていない人が自分勝手な判断で現地に向かうと、むしろ被災地の人びとの負担となります。



④ ボランティア活動の服装の注意点

動きやすい服装が基本です。女性はパンツスタイルなどとし、活動の支障とならないように心がけましょう。靴はゴム底などのすべらない丈夫な物が無難です。着替えのシャツ・下着・靴下、軍手を数組持参した方がよいでしょう。コンタクトレンズは管理できないこともあるのでメガネも持参しましょう。現地の物資は被災者のものです。自分のことは自分のもので事足りるような準備を心がけましょう。



⑤ 現地に行かずにできるボランティア活動

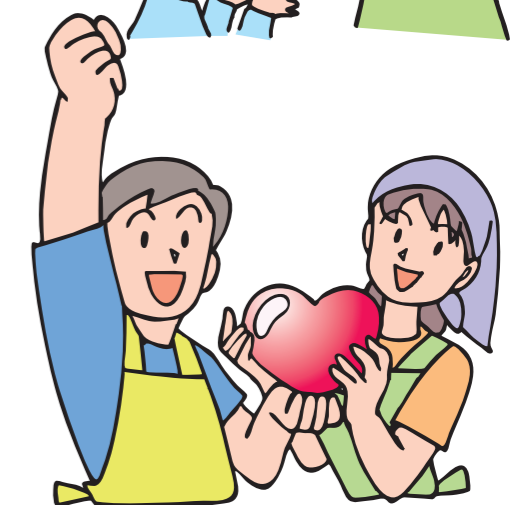
身近でできるボランティア活動もあります。その一つが「義援金」や「赤い羽根共同募金」「ボランティア活動募金」などの募金活動です。現地の災害ボランティアに参加できなくても、自分が現地に行った場合にかかる交通費分を寄付したり、自分がアルバイトで得たお金を募金したりすることも、立派なボランティア活動と言えます。また、地元のボランティア団体の活動を支援することなどもとても大切です。



⑥ 現地に行く前の留意点

災害ボランティアに参加したいと思ったら、被災地の行政やボランティアセンターの公式ウェブサイトで、どんな災害ボランティアが求められているのかを確認し、受け入れの了解を得てから参加することが大切です。自分の食料や宿泊場所、交通手段など、被災地や被災者に余計な負担をかけないように、「自己完結型」の装備やスケジュールで現地入りすることが基本です。

また被災地は日頃の生活の利便性が喪失しています。活動中に、体調を崩したり、けがをしたりして自分が助けられる側となると現地の負担になります。ボランティア活動を行うには、人一倍、自分の健康管理に気遣うことが必要です。



今年も商学部主催の第6回関西大学ビジネスプラン・コンペティションKUBIC2011「学生の力」が開催される。今年のキャッチフレーズは、「日常の中からこんにちは！ KUBICです！」。昨年同様、高校・大学の部だけでなく一般の部も引き続き設け、幅広くビジネスプランを募る。KUBICでは、テーマに縛られない自由なプランを提案できる自由応募部門と協賛企業8社それぞれから示されたテーマに応募するテーマ部門（8社40テーマ）の2つを設けている（一般の部はテーマ部門のみ応募可能）。本年度は、江崎グリコ株式会社、カルビー株式会社、京セラ株式会社、スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社、大和ハウス工業株式会社、原田産業株式会社、株式会社マダム、夢の街創造委員会株式会社が協賛企業として参加している。応募期間は、4月1日から6月18日（土）まで、2段階の審査を通過したプランは、10月1日（土）に開催される本選会でプレゼンテーションが行われ、それをもとに各賞が決定する（大学の部優勝20万円、高校の部優勝10万円、準優勝、入賞、企業賞など）。詳細はウェブサイト（<http://www.kubic-kandai.com/>）を参照。（商学部）

文化・学術活動等奨励金制度（業績部門）採択

本学の学生または団体による課外活動や自主活動において、優れた実績をあげた活動を支援する本制度にて、7件が採択され奨励金が支給された。本制度は学生諸君の多様な活動支援を目的としており、今後も多数の応募を期待している。

採択結果一覧

※年次については採択当時のもの

氏名(団体名)	業績
竹本 啓哉さん(文学研究科M2)	平城遷都1300年祭～祈りの回廊～奈良大和路秘宝・秘仏特別開帳
山口 直哉さん(総合情報学部3年次生)	第39回全日本学生将棋十傑戦 優勝
糸数 めぐみさん(社会学部4年次生)	全国珠算競技大会 そろばんクリスマスカップ2010 フラッシュ暗算競技 一般の部 第3位
文化会 映画研究部	第30回「地方の時代」映像祭2010 市民・学生・自治体部門 優秀賞
吹田学生ネットワーク「すいっち」	吹田市制施行70周年記念協力事業 吹田学生オールスター感謝祭～笑顔でつながる北千里～
関西大学学生チーム「漢舞」	第1回「よさこい甲子園」 グランプリ 兵庫県知事賞
文化会 能楽部	2010年上海国際博覧会記念 上海万博「大阪ユネスコ協会日本文化交流祭」

(学生生活支援グループ)

文化フェスティバルを開催

文化フェスティバル2011「関大を彩る文化の心」が、4月12日～30日（土）の間、千里山キャンパスの悠久の庭、KUシンフォニーホール、総合学生会館メディアパーク凜風館などを中心に開催される。

各団体の発表に加え、統一企画として、音楽系団体による「合同演奏会」、伝統音楽・芸能団体による「和のコラボレーション」、芸術系団体による「合同展示」が例年以上の規模で開催される。

学生のみならずには積極的に文化フェスティバルに足を運んで頂き、文化会27団体の澁刺とした姿を肌で感じてもらいたい。（学生生活支援グループ）



ご支援・ご声援ありがとうございました

昨年度、本学園の課外活動団体の主要大会出場に際し、関係各方面にご支援、ご協力をお願いしましたところ、多数のお申し出をいただきました。みなさま方からのご厚志は、それぞれの活動費の一部として、有効に活用させていただきました。

ここに、改めてお礼を申しあげますとともに、次のとおりご報告いたします。

■大学体育会サッカー部活動支援募金

募金総額：6,175,000円

■関西大学第一高等学校サッカー部

第89回全国高校サッカー選手権大会出場支援募金

募金総額：9,664,395円

平成23年度客員教授

本学では学術研究および教育水準の向上を図るために、次の65人を平成23年度客員教授として委嘱した。

氏名	所属または本務校
会田 弘継	共同通信編集委員室長
アンソニー ディベネディート	Professor Temple University
井関 正裕	共栄法律事務所 弁護士
市村 元	元株式会社テレビユー福島 常務取締役
伊藤進一郎	株式会社プロティビティジャパン 最高顧問 元住友電気工業株式会社 副社長
伊藤 達也	PHP総合研究所コンサルティング・フェロー 元 金融担当大臣
井上 俊	大阪大学 名誉教授
猪口 邦子	参議院議員、元内閣府特命担当大臣
上野 道善	東大寺長老
老川 祥一	株式会社読売新聞東京本社 代表取締役社長
太田 房江	前大阪府知事
大武健一郎	大塚ホールディングス株式会社 代表取締役副会長、TKC全国会 会長
大塚 義孝	財団法人日本臨床心理士資格認定協会 専務理事
大棟 耕介	特定非営利活動法人 日本ホスピタル・クラウン協会 理事長
奥 正之	株式会社三井住友銀行 頭取
小野 元之	日本学術振興会 理事長
梶谷 健二	大阪府臨床心理士会 会長
梶本 徳彦	社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 会長
柏木 孝	元 大阪市副市長
ガブリエル カスパー	ハワイ大学 教授
郷原 信郎	弁護士、名城大学 総合研究所 教授
後藤 健生	スポーツ・ジャーナリスト
近藤 良平	舞台俳優、舞踏家
崔 洋一	映画監督
榊 智隆	会計検査院事務総長官房審議官
佐藤 健宗	佐藤健宗法律事務所
角 和夫	阪急阪神ホールディングス株式会社 代表取締役社長
関 要	財団法人日本証券経済研究所 顧問
竹中 平蔵	慶應義塾大学 教授
田中 俊郎	慶應義塾大学 教授
谷 雅徳(越前屋儀太)	ユニバーサル・マーケティング・デザイン社 代表取締役
田村能里子	壁画家

氏名	所属または本務校
辻原 登	作家
辻本 一義	辻本特許事務所 所長
津山 直子	元特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター 南アフリカ事務所代表
寺崎 昌男	東京大学名誉教授、立教学院本部調査役
富田 雄二	吹田市副市長
中井 吉英	関西医科大学 名誉教授、日本心療内科学会 理事長
中多 広志	吉本興業株式会社 取締役
永久 寿夫	株式会社PHP総合研究所 常務取締役
鳴海 邦碩	大阪大学 名誉教授
西堀 利	株式会社みずほ銀行 取締役頭取
西村 嘉郎	朝日放送株式会社 取締役相談役
布村 明彦	財団法人河川情報センター 研究顧問
野田 順弘	株式会社オービック 代表取締役会長兼社長
八田 進二	青山学院大学大学院 教授、会計大学院協会 理事長、日本監査研究学会 会長
馬場 則夫	大阪教育大学 教授
早瀬 昇	社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事
平松 一夫	関西学院大学 教授
福田 尚司	大阪高等検察庁 検事、神戸大学大学院法学研究科 教授
藤沼 亜起	中央大学大学院 特任教授、日本公認会計士協会 理事
マーク エドワード バリー	Professor University of Missouri - Kansas City
水谷 修	水谷青少年研究所
宮口 定雄	宮口定雄税理士事務所 所長
村山 正治	九州大学 名誉教授
八代 京子	麗澤大学大学院 教授
柳田 邦男	作家
山崎 登	NHK解説副委員長
山本 雅弘	株式会社毎日放送 相談役最高顧問
湯川 豊	京都造形芸術大学 教授
ヨーコ セッターランド	日本バレーボール協会理事、スポーツコメンテーター
吉田 享司	公認会計士・あずさ監査法人大阪事務所
依田 博	神戸大学 名誉教授
ロッド エリス	オークランド大学 教授
脇田 良一	公認会計士・監査審査会委員

映像メディアの現在を学ぶ

岩村 なつみさん (文学部2011年3月卒業)

Q. 研究室の研究テーマは？

A. このゼミでは映画、CM、メディアリテラシーなど、映像メディアに関わるさまざまなテーマを取り上げます。ある映画作品における女性の描かれ方について分析したり、社会や政治について映像の観点から考察したりとゼミ生の興味によって好きなことを研究しています。

Q. 具体的な研究内容を教えてください。

A. 私は卒業論文で、韓国ドラマ『冬のソナタ』

とそのロケ地ツアーを事例として取り上げ、観光とメディアの関わりについて研究しました。今日の観光はメディアからの大きな影響を受けていて、観光客はメディアによって誘導されているという考えがあります。しかし、観光客にも能動的な実践があり、メディアからのイメージを体験するだけではないと考えたので、『冬のソナタ』ブームに乗って企画されたロケ地ツアーにおいて、観光客がどのようにメディアからのイメージを読み解き、そこにどのような能動の実践が関わっているのか、ツアー参加者の声を集めて分析しました。

Q. ゼミの雰囲気や語るとすれば、どんな雰囲気ですか？

A. このゼミの魅力は、研究分野が幅広いので、広い視野で映像について研究できることです。みんなの個性を存分にさせる雰囲気なので、かなり個

性的なキャラクターが集まりました。ゼミ生はマイペースな学生が多いですが、みんな個人的で近すぎず、遠すぎずの関係がとても気に入っています。

Q. 先生を自慢するとしたら？

A. いつも落ち着いた雰囲気が多くを語らない方なので、謎に包まれていて一見近寄り難いかもしれませんが、飲み会の席などで意外とお茶目な一面もあつたりします。授業での難しい解説についていけないときもありますが(笑)、とにかく頭の回転が早くて頼りになる先生です。



後列左から2人目が岩村さん、3人目が門林先生



ゼミの様子

考動するクラブ・サークル ● 英語研究部 (E.S.S.)

“グローバル人”への扉

Q. 主な活動内容について教えてください

A. 毎日平日の昼休みに空き教室を利用して英会話の練習をしています。現在60人前後の部員が在籍しており、練習はだいたい4人1組のグループに分かれて行います。英会話以外にも英語で専門的な能力を身につけるためのセクション活動を行っています。セクションはディベート、ディスカッション、スピーチ、コミュニケーションの4種類あり、授業の空き

コマや放課後を中心に活動しています。セクションでは大会や他大学とのイベントに参加しており、日々お互いに能力を高めあっています。

Q. このクラブ・サークルの魅力は何ですか？

A. まずはいきな英語を使うことができる点です。受験英語では、読み、書き、聞き取りという角度で英語を学ぶことが多かったと思いますが、私たちの活動では、毎日話しているうちに慣れて楽しくなり、実際に‘話す’英語を身につけることができます。また、セクション活動では、論理的思考力、プレゼンテーション能力なども身につけることができます。何とんでも、大学生活で最高の仲間ができます。毎日活動していますので、部員同士の仲がとても良いです。

Q. 直近の目標はありますか？

A. 第一の目標は部員の英語力を上げることです。部員全員が自身の英語力を向上させる

部長 梅脇 悠司さん (法学部3年次生)



英語でのシンデレラ劇上演後

ために活動に積極的に参加し、先輩から英語やセクション活動について教えてもらったり、同回生同士でも教えあつたりしています。これまで、部員は日々学生同士で自律的に能力を向上させてきました。一方で、楽しみながらクラブ活動することも大きな目標です。E.S.S. は毎日の英会話を始め、他大学との大会、英語劇、夏のキャンプなどさまざまなイベントを通じて楽しく活動しています。



悠久の庭にて～E.S.S.の伝統のために～



関大スポーツ 春のリーグ戦を 応援しよう!!

この春、注目の競技を関大スポーツ編集局がピックアップ。さらに飛躍が期待されるクラブを紹介します。春季リーグをみんなで応援しよう!



リーグ戦での活躍が期待される小林龍之介主将

“最高のチームで日本一”をめざして

「懸念材料は全く無いですよ」と語る就任2年目を迎えた藤田監督。高知県安芸市で行われた春季キャンプで、今年のチームに対する絶対の自信を口にした。小林龍之介主将(社会学部4年次生)も「今年はやってやろうという気持ち強い」と表情を引き締めた。

自信の源はなんといってもリーグ戦を経験したメンバーが数多く残っていることだ。投手陣は昨シーズンから多くの試合で登板している秋本達也副将(文学部4年次生)、吉川侑輝さん(経済学部3年次生)、近藤均さん(商学部3年次生)が中心。藤田監督も三本

柱には全幅の信頼を寄せる。充実したブルペンを支える肩の要には矢野慶太副将(商学部4年次生)が座る。

打線はリーグ戦通算5本塁打の小林主将を中心に形成。つなぐ攻撃をテーマに、得点能力に優れた打線が完成。昨年の課題に挙がったチャンスでの攻撃も、練習から実戦を意識することで改善されつつある。全員が全力疾走を怠らない、ひたむきな野球はいまや関大野球部の大きな特徴になった。

昨年の関西学生リーグではほとんどの大学が優勝争いに加わった。今年は頂点を目指す戦いがますます激化すると予想される。その中でも優勝候補の筆頭に

挙がるのは永遠のライバル・関大。宿敵との直接対決は聖地・甲子園で5月3日(火・祝)、5月4日(水・祝)に行われる。

今年の目標は“最高のチームで日本一”。「周囲の人々に応援してもらえるようなチームを作りたい」と、小林主将は語る。キャンプでは練習だけでなく、周辺の清掃などを実施。愛されるチーム作りに励んだ。

アメフト部、サッカー部と近年活躍が続く関大カイザーズ。藤田監督は「今年は野球部ですよ」と堂々と宣言した。進化した関大野球部は、群雄割拠の関西学生リーグの頂を虎視眈々と狙う。

連覇へむかって“本気”で戦う

昨季、ピッチ、スタンドが一丸となり、インカレ(全日本大学サッカー選手権大会)を戦い抜いたサッカー部。聖地・国立で、見事43大会ぶりに大学日本一のタイトルを手にした。

王者として迎える今季。「優勝してパツと終わるのではなく、これから先にまだまだ続いていく」と島岡監督は語る。他チームから厳しいマークを受けるのは確実で、連覇への道のりは険しい。

大学日本一へと導いた主力選手が抜けた今シーズン。しかし、各世代別日本代表にメンバー入りを果たしたFW原口拓人さん(政策創造学部1年次生)やMF和田篤紀さん(社会学部1年次生)らが加入したことで、競争意識も高まり、激しいポジション争いが繰り広げられる。

注目選手はジュビロ磐田への加入が内定しているDF櫻内浩さん(政策創造学部4年次生)とMF岡崎建哉さん(政策創造学部3年次生)だ。櫻内さんは全日本大学選抜に選ばれた逸材。1対1の局面で強さを誇り、安定した守備を見せる。岡崎さんは1年生の頃からスタメンに名を連ね、「チーム1センスがある」と西山洋平主将(商学部4年次生)も太鼓判を押す。彼らの活躍が勝利へと導く原動力になる。

4月9日大阪体育大学とのリーグ開幕戦は後半12分、櫻内さんのロングボールにFW奥田勇太さん(文学部2年次生)があわせ1点をもぎ取りそのまま1-0で勝利した。今年度のスローガンは“本気”。何事に対しても真剣に考えるチームをめざし、部員が誰一人欠けることなく、“本気”でタイトルを取りに行く。



プレー中の西山洋平主将(写真中央)

サッカー一部

春季リーグ戦予定表

サッカー一部			
日時	時間	対戦相手	場所
4月17日(日)	14:00	京都学園大学	高槻市立荻谷総合公園サッカー場
4月24日(日)	14:00	関西学院大学	大阪長居スタジアム
4月29日(金・祝)	11:30	びわこ大学	高槻市立総合スポーツセンター
5月1日(日)	14:00	姫路獨協大学	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
5月5日(木・祝)	14:00	大阪産業大学	高槻市立荻谷総合公園サッカー場
5月8日(日)	14:00	立命館大学	皇子山総合運動公園陸上競技場
5月14日(土)	11:30	桃山学院大学	J-GREEN 堺(メインフィールド)
6月12日(日)	11:30	近畿大学	J-GREEN 堺(メインフィールド)
6月18日(土)	11:30	同志社大学	高槻市立総合スポーツセンター
6月26日(日)	14:00	阪南大学	キンチョウスタジアム(長居球技場)

※日程などは変更になる場合があります。

ボクシング部

関西王者の座を死守し、全国優勝へ向け始動

昨年、圧倒的な強さで関西リーグを制覇したボクシング部。全日本大学王座決定戦でみせた勢いそのままに連覇をめざす。

昨年度のリーグ戦では前回優勝校の同大を下し、頂点に立った関大。大学日本一を決定する王座へと駒を進め、強豪の東農大相手に各階級で競る戦いを見せた。8-3と敗れはしたが、「そこまで差を感じなかった。今年こそは(チームで)勝つ」と宮本昌季主将(経済学部4年次生)は意気込みを語った。

学年関係なく技術面でのアドバイスを交わし合い、部員同士のコミュニケーションも良好。互いに成長を重ね、日々の練習に励んでいる。

「圧倒的な内容で、リーグ優勝する」と宮本主将。総合力で他大学を大きく上回る関大に、死角は無い。いまだ成し得たことのない全国優勝。その頂を目指し、まずは関西王者の座を死守すべく始動する。



チームを牽引する宮本昌季主将

野球部			
日時	時間	対戦相手	場所
4月16日(土)	10:00	近畿大学	南港中央球場
4月17日(日)	12:30		
4月23日(土)	11:30	同志社大学	ほっともっとフィールド神戸
4月24日(日)	9:00		
5月3日(火・祝)	13:00	関西学院大学	阪神甲子園球場
5月4日(水・祝)	13:00		
5月21日(土)	11:00	京都大学	皇子山球場
5月22日(日)	13:30		

ボクシング部			
日時	時間	対戦相手	場所
5月8日(日)	3部校から 11時開始	立命館大学	関西大学ボクシング場
5月22日(日)		大阪商業大学	
5月29日(日)		関西学院大学	
6月5日(日)		龍谷大学	
6月12日(日)		同志社大学	

(写真提供・編集:関大スポーツ編集局)